



YAMANASHI

令和7年度 やまなし
介護感動ストーリー大賞

受賞 作品集



はじめに



山梨県知事

長崎 幸太郎

「やまなし介護感動ストーリー大賞」は、介護に関わる人々、携わる人々、支える人々、そして地域の皆様との協働という、山梨県が目指す共生社会の姿と未来を、多くの方に伝える「導」となることを願い創設され、今年で三年目を迎えました。

これまで寄せられた一つひとつの作品には、介護を受ける方と支える方、その垣根を越えた、人と人との結びつきの中で生まれた感動が息づ

いています。介護の現場で生まれる感動は、決して特別なものではなく、日々の暮らしの中で生まれ、そっと胸に灯る、ささやかで確かな光です。

本賞が、皆様の身近にある介護の姿やケアラーの思いに心を寄せるきっかけとなり、地域とのつながりや、日々の生活の中のささやかな気づきにつながることで、ここ山梨県における地域共生社会の実現が一層進むことを、心より願っております。

もくじ

● グランプリ作品

「想いがつなぐ一枚のカード」

工藤 亜沙実さん

● 準グランプリ作品①

「いつか行く道」

功刀 千秋さん

● 準グランプリ作品②

「もう一度、

あの笑顔に会いたくて」

星野 淳さん

漫画・花松あやか

※受賞作品を漫画化するにあたり、受賞者に追加で取材をさせていただきました。
※実際の環境ではマスクを着用しておりますが、漫画化にあたり、マスク着用の表現は省いております。